

のだネット通信



中核地域生活支援センター のだネット（千葉県委託事業・野田健康福祉圏域）

<http://homepage2.nifty.com/noda-net/>

TEL 04-7127-5366 / FAX 04-7127-5367

〒270-0235 野田市尾崎840-32 / E-mail noda-net.kusunoki@nifty.com

平成30年度の相談件数分析

【実人数】

新規	188
継続	1285
合計	1473

【対象別件数】

高齢者	521
身体障がい	514
知的障がい	1,127
精神障がい	6,019
児童	268
その他	979
合計	9,428

【相談方法】

電話	7,200
来所	220
訪問	1,901
会議	54
郵便等	53
合計	9,428

【時間帯】

0時～6時	102
6時～9時	832
9時～17時	6664
17時～21時	1642
21時～24時	188
合計	9428

【性別】

男性	242
女性	218
不明	16
合計	476

【主な相談内容】

サービスに関する事	69
家族に関する事	41
話がしたい	32
年金に関する事	26
不登校・ひきこもり	22
健康不安	19
進路に関する事	19
問題行動	18
入院に関する事	15
受診に関する事	15
仕事に関する事	14
生活困窮	12

市のご本人・ご家族・学校関係者・市の職員・施設の職員・病院職員と様々な所からご相談があります。い「ご本人からの相談は話したい」が多く、日常の困りごとや心配ごとについてお話があります。ご家族からは福祉サービスについての問い合わせや受診に関するご相談が多くあります。他にも持ち寄り相談が多くあります。他にも持ち寄り相談の相談は多岐に亘っています。対応してまいります。

・新規の実人数は188人で月の平均で15人程度になります。毎年同じくらいの人数で推移しています。

・対象別では障がいの有無を見ると障がいのある方が80%になります。他の圏域は半数以下の所が多いので他の圏域よりも障がい者の方からの相談が多い事を示しています。それは野田にはまだ基幹相談支援センターが無い事が理由のひとつとして考えられます。拠点事業の整備が進めば変化してくると思われれます。

・方法別では、全体の20%が家庭訪問や同行支援を含む訪問支援となっています。これは相談者の生活の場に直接出向くアウトリーチ型の活動を重視しているためです。

・時間帯では全体の約30%が17時～9時の夜間帯の相談となっています。表にはありませんが、土日祝日の対応は1526件と、全体の16%を占めています。これは中核センターの特色でもある24時間365日の対応により、平日や日中に相談が出来ない方からの相談を受け付けていることを表しています。

(記:五十嵐)

～新しい事業のご案内～

野田パーソナルサポート共同事業

のだ生活・就労準備支援事業

「長期間働いていない」「働きたいけれど、どうしたらいいかわからない」
「働きたいけれど、体調に不安がある」「働きたいけれど、生活のリズムが崩れて昼夜逆転している」「ひきこもっていた期間が長く、すぐに働く自信がない」「すぐに就職するのではなく、少しずつ段階的に準備したい」「コミュニケーションに自信がない」

などの日常や社会生活に悩みを抱える方に対して、それぞれの状況に応じた支援プログラムを作成し、様々な不安を解消しながら、就労に向けた準備を行います。

日常生活自立支援

生活のリズムを改善したい
体調や体力に不安がある方

社会生活自立支援

コミュニケーションや社会マナーに自信がない、
仕事の経験があまりない方

就労自立支援訓練

いきなり働く自信がない、面接で緊張するなど
就労に向けた技術や知識の準備が必要な方

あなたの「ペース」にあわせて
あなたの「今」にあったプランで
あなたに「よりそって」支援していきます

<お問合せ先>

のだ生活・就労準備支援事業所

野田市山崎1620番地 2階

TEL：04-7157-1818

利用日：毎週月曜日～金曜日

花壇に花を植えたり、
枝豆の苗を植えたり
楽しく過ごしています



利用者さんからのコメント

パーソナルサポートセンターとの共同事業です。利用するには所得が少ないなど要件がありますので詳しくはお問合せ下さい。

(記：五十嵐)

お知らせ

□中核地域生活支援センター大会in2019

「千葉県地域再犯防止推進モデル事業」啓発フォーラム

日時:2019年8月2日(金) 10:00~16:00

会場:千葉県教育会館 大ホール (JR千葉駅20分、JR本千葉駅12分、京成千葉中央駅12分)

内容:基調講演

「再犯防止のために私達ができること」

講師 後藤 弘子さん(千葉大学大学院社会科学研究院 教授)

報告

中核地域生活支援センター活動報告

シンポジウム

第1部 「当事者の話を聞く」

第2部 「千葉県地域再犯防止推進モデル事業 報告」

第3部 「社会的孤立から共生へ」

(シンポジスト)

岸 恵子さん(千葉県地域生活定着支援センター センター長)

副田 一郎さん(認定NPO生活困窮・ホームレス自立支援ガンバの会 理事長)

岡本昌宏さん(NPOなんとかなる 共同代表)

(コメンテーター)

後藤弘子さん

(コーディネーター)

渋沢 茂(千葉県中核地域生活支援センター連絡協議会 会長)

<お問合せ先>

中核地域生活支援センター「まるっと」

電話:047-409-6161

FAX:047-409-6162

Eメール:marutto@jigyoudan.com

申込締切:7月25日

定員:500名

資料代:800円



□発達障がい者サポーター研修会

今年も開催します。発達障がいについて基礎的な講演会となります。

ご質問等あれば受け付けますのでご連絡下さい

日時:2019年9月11日 18:00~20:00

講師:田熊 立氏(千葉県発達障害者支援センター 副センター長)

会場は決まっていますので7月11日以降にお問合せ下さい

<問合せ先>

のだネット TEL:04-7127-5366 FAX:04-7127-5367

編集後記

市内で福祉サービス事業所が増えて来て、まだ訪問できていない事業所も沢山あります。

足を運んで得た情報を誌面で紹介して行きます。

(記:五十嵐)

みんなで作る野田こども食堂

野田市には現在3ヶ所でこども食堂が開かれています。

①みんなの食堂「紙ふうせん」

日時:毎月第3土曜日 午後5時～午後7時 場所:紙ふうせん TEL04-7123-3965

②こども食堂「おかわり」ゆっくっく

日時:毎月第2土曜午前11時～午後3時 場所:ゆっくっく TEL04-7129-8089

③野田こども食堂「もぐもぐ」

日時:毎月第3土曜日午後12時～午後3時 場所:南部梅郷公民館 TEL090-4005-7544

料金はどちらも
こども 無料
大人 300えん

こども食堂を応援してくれる団体

野田市・農産物直売所ゆめあぐり野田・フードバンク千葉・パルシステム千葉・パルグリーンファーム・
えか自然農場・北総貨物自動車・野田小型運送(株)・(株)森川板金・iエンジニアリング(株) 他

何か悩んでいたたり、困っていたりしたら、下記の団体機関に相談してはいかがでしょうか。

野田市児童家庭部児童家庭課 TEL04-7125-1111

野田市パーソナルサポートセンター TEL04-7125-2212

中核地域生活支援センターのだネット TEL04-7127-5366

ゆったりカフェのお知らせ

障がいの種別は問わず、ふらっと遊びに来れる場を企画しています♪



【最近の活動】

□3月3日(日) ひなまつり 参加者13名

トランプをして楽しみました。

□4月21日(日) つつじを観る会 参加者15名

つつじはまだ咲き始めて、さくら程の華やかさはありませんでしたが、春を感じる一日になりました。

□5月19日(日) 防災について考える 参加者4名

新聞紙でスリッパを作りました。防災用品に靴を用意している方も多いかと思いますが、急ぎょ必要になった時にさっと作れるので覚えて損は無いです。風呂敷でリュックも作りました。リュックにするには90cm四方の大きさが必要になるなど作ってみて感じました。

□6月16日(日) 調理 参加者12名

ドライカレーを作ってパンにはさんで美味しくいただきました。青のり味のポテトチップスにのせて食べるとおいしいと聞いたので試してみましたが...想像通りの味でした。

【今後の予定】(開始は13:00～)

○7月21日(日) お茶会

野田市中央公民館予定 参加費100円

○8月9日(日) ゲーム大会

野田市中央公民館予定 参加費無料

9月15日(日) ニュースポーツ

野田市中央公民館予定 参加費無料

○10月20日(日) 産業祭を楽しもう

野田市中央公民館玄関前集合

○は青年学級と合同開催です

(問い合わせはのだネットまで)

